



2021年11月12日

各位

会社名 株式会社 成学社
代表者 代表取締役社長 永井 博
(JASDAQ・2179)
問合せ先 常務取締役 藤田 正人
TEL. 06-6373-1595

2022年3月期第2四半期の業績予想値と実績値との差異 ならびに繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ

当社は、2021年5月14日に公表いたしました2022年3月期の業績予想値と実績値に差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。また、2022年3月期第2四半期連結累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日)において、繰延税金資産を取崩し、法人税等調整額を計上いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第2四半期累計期間(2021年4月1日～2021年9月30日)の業績予想値と実績値との差異について

(1) 連結業績予想値と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	5,723	△113	△119	△123	△22.33
当期実績 (B)	5,764	96	118	76	13.81
増減額 (B-A)	40	210	237	200	
増減率 (%)	0.7	—	—	—	
(参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	5,202	△372	△374	△309	△55.70

(2) 個別業績予想値と実績値との差異

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	5,521	△56	△64	△11.67
当期実績 (B)	5,591	142	99	17.93
増減額 (B-A)	69	198	164	
増減率 (%)	1.3	—	—	
(参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	5,022	△281	△217	△39.15

(3) 差異の理由について

<連結業績>

売上高は、ほぼ予想値のとおり推移いたしました。利益面では、個別指導の指導比率の向上、クラス指導の非常勤講師が想定より少人数で運営できていること等により人件費が予想値を下回ったこと、大学生の講師募集が好調で求人広告費が抑制できたこと、新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金の給付に伴う助成金収入を計上したこと等により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前回予想を大幅に上回る結果となりました。

<個別業績>

個別業績についても、連結業績と同様の差異が生じております。

なお、2022年3月期の通期業績予想については、新型コロナウイルス感染症の影響で今後の見通しが依然不透明な事業環境にあることから、現時点では2021年5月14日に公表いたしました内容に変更はありません。

2. 繰延税金資産の取崩しについて

今後の業績見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産の一部を取崩し、法人税等調整額として45百万円を計上いたしました。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上